

2015年度第3四半期末業績のお知らせ

2015年度第3四半期末(2015年4月1日～2015年12月31日)の業績をお知らせします。

<目次>

1. 主要業績	……	1
2. 資産運用の実績(一般勘定)	……	2
3. 四半期貸借対照表	……	5
4. 四半期損益計算書	……	6
5. 経常利益等の明細(基礎利益)	……	8
6. ソルベンシー・マージン比率	……	9
7. 特別勘定の状況	……	10
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……	11

アクサ生命保険株式会社(以下、「旧アクサ生命」とします。))は、2014年10月1日に親会社であるアクサ ジャパン ホールディング株式会社(以下、「旧アクサ ジャパン ホールディング株式会社」とします。))に吸収合併されました。

存続会社アクサ ジャパン ホールディング株式会社は、その商号を「アクサ生命保険株式会社」に変更し、旧アクサ生命の事業を継承しております。

当資料においては、業績の当年度と前年度の比較を適切に表示する観点から、2014年度(前年度)第3四半期の期間業績を表す項目(損益計算書、基礎利益等)については、旧アクサ生命とアクサ生命を合算した数値(旧アクサ生命とアクサ ジャパン ホールディングとの主要な内部取引を相殺除去後の数値)を記載しております。

本件に関するお問い合わせ先：
アクサ生命保険株式会社 広報部
TEL: 03-6737-7140 FAX: 03-6737-5964

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位:千件、億円、%)

区分	2014年度末		2015年度第3四半期会計期間末			
	件数	金額	件数		金額	
			前年度末比	前年度末比	前年度末比	前年度末比
個人保険	3,930	137,499	4,029	102.5	142,651	103.7
個人年金保険	290	16,708	275	94.5	15,833	94.8
団体保険	—	37,557	—	—	29,648	78.9
団体年金保険	—	5,532	—	—	5,433	98.2

(注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。(ただし、変額個人年金保険の年金支払開始前契約については、基本保険金額(既払込保険料相当額)を計上しています。)

2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

・新契約高

(単位:千件、億円、%)

区分	2014年度第3四半期累計期間				2015年度第3四半期累計期間					
	件数	金額			件数	前年同期比	金額			
		新契約	転換による純増加	前年同期比			前年同期比	新契約	転換による純増加	
個人保険	281	11,389	11,362	27	294	104.9	12,944	113.6	12,861	82
個人年金保険	2	165	176	△11	1	82.4	123	74.9	129	△5
団体保険	—	297	297	—	—	—	16	5.4	16	—
団体年金保険	—	0	0	—	—	—	—	△100.0	—	—

(注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。

2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。(ただし、変額個人年金保険については、初回保険料相当額を計上しています。)

3. 新契約の団体年金保険の金額は第1回収入保険料です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位:百万円、%)

区分	2014年度末	2015年度第3四半期会計期間末	
		前年度末比	前年度末比
個人保険	393,835	407,877	103.6
個人年金保険	125,147	115,925	92.6
合計	518,982	523,803	100.9
うち医療保障・生前給付保障等	202,492	204,500	101.0

・新契約

(単位:百万円、%)

区分	2014年度第3四半期累計期間	2015年度第3四半期累計期間	
		前年同期比	前年同期比
個人保険	31,582	37,093	117.4
個人年金保険	6,696	4,514	67.4
合計	38,279	41,607	108.7
うち医療保障・生前給付保障等	13,777	12,695	92.1

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です。(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)

2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む。)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績(一般勘定)

(1)資産の構成

(単位:百万円、%)

区 分	2014年度末		2015年度第3四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	104,858	1.8	106,825	1.8
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	41,849	0.7	70,431	1.2
買入金銭債権	820	0.0	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	7,806	0.1	2,687	0.0
有価証券	5,087,075	89.7	5,222,091	89.2
公社債	2,903,031	51.2	3,156,188	53.9
株式	96,643	1.7	92,741	1.6
外国証券	2,027,913	35.7	1,861,973	31.8
公社債	348,605	6.1	356,292	6.1
株式等	1,679,308	29.6	1,505,680	25.7
その他の証券	59,486	1.0	111,189	1.9
貸付金	147,861	2.6	161,643	2.8
不動産	4,268	0.1	4,196	0.1
繰延税金資産	—	—	—	—
その他	279,667	4.9	290,005	5.0
貸倒引当金	△719	△0.0	△719	△0.0
合 計	5,673,488	100.0	5,857,162	100.0
うち外貨建資産	153,732	2.7	173,684	3.0

(注)1. 不動産については土地・建物を合計した金額を計上しています。

2. 外国証券(株式等)は主に債券等に投資する投資信託等を含んでおり、その金額は2015年度第3四半期会計期間末では1,296,300百万円です。(2014年度末1,468,284百万円)

(2)有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位:百万円)

区分	2014年度末					2015年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価		差損益		帳簿価額	時価		差損益	
				差益	差損				差益	差損
満期保有目的の債券	650,606	764,920	114,314	114,664	349	769,145	891,931	122,786	122,832	46
責任準備金対応債券	546,777	623,089	76,311	76,311	—	552,222	633,695	81,473	81,854	381
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	3,609,145	3,827,922	218,777	227,023	8,245	3,651,027	3,836,543	185,516	231,183	45,667
公社債	1,779,460	1,947,356	167,895	167,895	0	1,854,607	2,029,161	174,554	174,583	28
株式	43,640	59,924	16,283	16,551	267	40,154	56,113	15,958	16,489	531
外国証券	1,751,977	1,786,205	34,228	42,192	7,964	1,674,020	1,667,632	△6,387	38,675	45,063
公社債	101,658	106,896	5,238	5,294	56	159,868	161,951	2,083	2,938	855
株式等	1,650,318	1,679,308	28,990	36,898	7,907	1,514,151	1,505,680	△8,471	35,736	44,207
その他の証券	33,245	33,615	369	383	13	82,245	83,636	1,391	1,435	44
買入金銭債権	820	820	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	4,806,529	5,215,933	409,403	417,999	8,595	4,972,395	5,362,170	389,775	435,871	46,095
公社債	2,735,136	3,060,187	325,050	325,050	0	2,981,633	3,331,663	350,029	350,057	28
株式	43,640	59,924	16,283	16,551	267	40,154	56,113	15,958	16,489	531
外国証券	1,993,685	2,061,385	67,699	76,013	8,313	1,868,360	1,890,757	22,396	67,888	45,491
公社債	343,367	382,076	38,709	39,115	406	354,209	385,077	30,868	32,151	1,283
株式等	1,650,318	1,679,308	28,990	36,898	7,907	1,514,151	1,505,680	△8,471	35,736	44,207
その他の証券	33,245	33,615	369	383	13	82,245	83,636	1,391	1,435	44
買入金銭債権	820	820	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

2. 「金銭の信託」を本表は含んでいません。

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位:百万円)

区分	2014年度末	2015年度第3四半期会計期間末
満期保有目的の債券	—	—
非上場外国債券	—	—
その他	—	—
責任準備金対応債券	—	—
子会社・関連会社株式	36,066	36,066
その他有価証券	26,522	28,113
非上場国内株式 (店頭売買株式を除く)	651	561
非上場外国株式 (店頭売買株式を除く)	0	0
非上場外国債券	—	—
その他	25,870	27,552
合計	62,589	64,180

(3)金銭の信託の時価情報

(単位:百万円)

区 分	2014年度末				
	貸借 対照表 計上額	時価	差損益		
			差益	差損	
金銭の信託	7,806	7,806	—	—	—

2015年度第3四半期会計期間末				
貸借 対照表 計上額	時価	差損益		
		差益	差損	
2,687	2,687	—	—	—

・運用目的の金銭の信託

該当ありません。

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位:百万円)

区 分	2014年度末				
	帳簿価額	時価	差損益		
			差益	差損	
満期保有目的の 金銭の信託	—	—	—	—	—
責任準備金対応 の金銭の信託	—	—	—	—	—
その他の金銭の 信託	7,791	7,806	15	76	61

2015年度第3四半期会計期間末				
帳簿価額	時価	差損益		
		差益	差損	
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
2,675	2,687	12	14	1

3. 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	2014年度末 要約貸借対照表 (2015年3月31日現在)	2015年度 第3四半期 会計期間末 (2015年12月31日現在)	科目	期別	2014年度末 要約貸借対照表 (2015年3月31日現在)	2015年度 第3四半期 会計期間末 (2015年12月31日現在)	
	金額	金額	金額		金額			
(資産の部)				(負債の部)				
現金及び預貯金		77,677	75,047	保険契約準備金		5,041,473	5,060,895	
コールローン		44,211	49,279	支払備金		47,975	45,648	
債券貸借取引支払保証金		41,849	70,431	責任準備金		4,978,916	5,001,974	
買入金銭債権		820	—	契約者配当準備金		14,580	13,272	
金銭の信託		7,806	2,687	代理店借		1,003	1,572	
有価証券		6,002,893	6,084,358	再保険借		58,806	71,562	
(うち国債)	(2,870,148)	(3,105,968)	その他負債		1,022,808	1,181,056
(うち地方債)	(2,036)	(2,038)	債券貸借取引受入担保金		811,729	959,825
(うち社債)	(30,846)	(48,181)	未払法人税等		4,481	48
(うち株式)	(96,643)	(92,741)	リース債務		476	400
(うち外国証券)	(2,121,454)	(1,952,041)	資産除去債務		1,396	1,421
貸付金		147,861	161,643	その他の負債		204,724	219,360	
保険約款貸付		84,794	84,523	退職給付引当金		42,288	43,641	
一般貸付		63,067	77,119	役員退職慰労引当金		881	825	
有形固定資産		4,927	4,760	価格変動準備金		33,721	35,701	
無形固定資産		112,408	102,883	繰延税金負債		27,062	21,621	
のれん		103,876	93,178	負債の部合計		6,228,046	6,416,879	
その他		8,531	9,704	(純資産の部)				
代理店貸		82	72	資本金		85,000	85,000	
再保険貸		72,673	86,480	資本剰余金		271,820	59,876	
その他資産		115,513	119,505	資本準備金		12,606	23,010	
貸倒引当金		△719	△719	その他資本剰余金		259,214	36,865	
投資損失引当金		△13,522	△14,288	利益剰余金		△159,923	8,444	
				その他利益剰余金		△159,923	8,444	
				繰越利益剰余金		△159,923	8,444	
				自己株式		△742	△5,072	
				株主資本合計		196,155	148,247	
				その他有価証券評価差額金		155,670	132,003	
				繰延ヘッジ損益		34,611	45,012	
				評価・換算差額等合計		190,281	177,015	
				純資産の部合計		386,437	325,263	
資産の部合計		6,614,484	6,742,142	負債及び純資産の部合計		6,614,484	6,742,142	

4. 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	2014年度 第3四半期累計期間 (2014年4月1日から 2014年12月31日まで)	2015年度 第3四半期累計期間 (2015年4月1日から 2015年12月31日まで)
		金額	金額
経常収益		636,813	550,482
保険料等収入		409,130	439,397
（うち保険料）	（	392,803）	（424,691）
資産運用収益		224,745	106,126
（うち利息及び配当金等収入）	（	83,963）	（89,924）
（うち金銭の信託運用益）	（	1,512）	（125）
（うち有価証券売却益）	（	13,197）	（14,314）
（うち特別勘定資産運用益）	（	99,936）	（—）
その他経常収益		2,937	4,958
経常費用		607,739	522,377
保険金等支払金		403,575	379,398
（うち保険金）	（	51,776）	（47,113）
（うち年金）	（	61,556）	（71,854）
（うち給付金）	（	73,352）	（73,780）
（うち解約返戻金）	（	178,593）	（155,408）
（うちその他返戻金）	（	11,682）	（5,552）
責任準備金等繰入額		76,009	23,077
支払備金繰入額		268	—
責任準備金繰入額		75,721	23,057
契約者配当金積立利息繰入額		20	19
資産運用費用		33,860	21,131
（うち支払利息）	（	661）	（581）
（うち有価証券売却損）	（	1,656）	（4,027）
（うち有価証券評価損）	（	74）	（547）
（うち金融派生商品費用）	（	29,570）	（11,469）
（うちその他運用費用）	（	1,837）	（2,683）
（うち特別勘定資産運用損）	（	—）	（1,474）
事業費		80,406	88,773
その他経常費用		13,886	9,997
経常利益		29,074	28,104
特別利益		179	—
固定資産等処分益		179	—
特別損失		192,920	2,752
固定資産等処分損		255	6
価格変動準備金繰入額		2,033	1,980
抱合せ株式消滅差損		190,630	—
その他特別損失		—	766
契約者配当準備金繰入額		6,573	6,341
税引前四半期純利益又は純損失(△)		△170,240	19,010
法人税及び住民税		8,383	10,628
法人税等調整額		△2,139	△61
法人税等合計		6,244	10,566
四半期純利益又は純損失(△)		△176,484	8,444

注記事項

(四半期貸借対照表及び株主資本等変動計算書関係)

2015年度第3四半期会計期間末					
1. 会計方針の変更					
<p>当第3四半期会計期間末において、株価指数連動追加年金付予定利率市場連動型年金保険を対象とする小区分を廃止し当該小区分で保有していた責任準備金対応債券をその他有価証券に振り替えております。</p> <p>これは、当該小区分に係る責任準備金残高が減少したことにより、資産と負債のマッチングを利用した金利リスク管理の実態を財務諸表へ反映する意義が薄れたこと等によるものであります。なお、この変更によりその他有価証券評価差額金が526百万円(税引後)増加しております。</p>					
2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、853,541百万円であります。					
3. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。					
①当期首現在高				14,580百万円	
②当第3四半期累計期間契約者配当金支払額				7,669百万円	
③利息による増加等				19百万円	
④契約者配当準備金繰入額				6,341百万円	
⑤当第3四半期会計期間末現在高				13,272百万円	
4. 配当金支払額					
2015年6月11日開催の取締役会において、以下のとおり決議しております。					
・ 普通株式の配当に関する事項					
①配当金の総額				52,021百万円	
②1株当たり配当額				6,630円	
③基準日				2015年3月31日	
④効力発生日				2015年6月26日	
5. 株主資本の金額の著しい変動					
(単位:百万円)					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	85,000	271,820	△ 159,923	△ 742	196,155
当第3四半期会計期間末までの変動額					
剰余金の配当	—	△ 52,021	—	—	△ 52,021
欠損填補	—	△ 159,923	159,923	—	—
四半期純利益	—	—	8,444	—	8,444
自己株式の取得	—	—	—	※△4,330	△ 4,330
当第3四半期会計期間末までの変動額合計	—	△ 211,944	168,367	△ 4,330	△ 47,907
当第3四半期会計期間末残高	85,000	59,876	8,444	△ 5,072	148,247
<p>※自己株式の増加は、2015年6月30日の取締役会において決議いたしました自己株式の取得を実施したことによる増加46,883.40株であります。</p>					

(四半期損益計算書関係)

2015年度第3四半期累計期間
1株当たり四半期純利益は1,078円48銭であります。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

	2014年度 第3四半期累計期間	2015年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	32,556	30,412
キャピタル収益	28,711	14,735
金銭の信託運用益	626	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	11,480	14,735
金融派生商品収益	—	—
為替差益	16,605	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	31,284	17,391
金銭の信託運用損	—	411
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	1,639	4,027
有価証券評価損	74	547
金融派生商品費用	29,570	11,469
為替差損	—	647
その他キャピタル費用	—	287
キャピタル損益 B	△2,572	△2,655
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	29,984	27,756
臨時収益	282	348
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	348
個別貸倒引当金戻入額	282	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	1,192	—
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	1,168	—
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	23	—
臨時損益 C	△909	348
経常利益 A+B+C	29,074	28,104

- (注)1. 2014年度第3四半期累計期間においては、次の金額を「キャピタル損益」に含めず「基礎利益」に含めて記載しています。
- ① 金銭の信託運用損益のうちインカム・ゲインに相当する額 886百万円
 - ② 有価証券売却損益及び為替差損益のうち外貨建保険商品に係る為替関係損益に相当する額 10,776百万円
2. 2015年度第3四半期累計期間においては、次の金額を「キャピタル損益」に含めず「基礎利益」に含めて記載しています。
- ① 金銭の信託運用損益のうちインカム・ゲインに相当する額 537百万円
 - ② 有価証券売却損益及び為替差損益のうち外貨建保険商品に係る為替関係損益に相当する額 △97百万円
3. 2015年度第3四半期累計期間においては、次の金額を「基礎利益」に含めず「キャピタル損益」に含めて記載しています。
- 責任準備金等繰入額のうち外貨建商品の為替変動に係る責任準備金等繰入額に相当する額 287百万円
4. 2014年度第3四半期累計期間においては、「その他臨時費用」には個別貸倒引当金繰入額(経常費用)を記載していません。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項 目	2014年度末	2015年度 第3四半期会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	604,832	592,042
資本金等	144,133	148,247
価格変動準備金	33,721	35,701
危険準備金	43,022	42,674
一般貸倒引当金	475	475
その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合100%)	196,913	166,975
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	153	153
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	186,412	194,265
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本 調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	—	3,549
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	173,954	169,341
保険リスク相当額 R_1	12,278	12,025
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	7,525	7,500
予定利率リスク相当額 R_2	37,080	36,531
最低保証リスク相当額 R_7	4,514	4,599
資産運用リスク相当額 R_3	125,580	123,375
経営管理リスク相当額 R_4	5,609	3,680
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	695.3%	699.2%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条、第190条及び1996年大蔵省告示第50条の規定に基づいて算出しています。

2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位:百万円)

区 分	2014年度末		2015年度第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		238,288		249,548
個人変額年金保険		710,585		643,724
団体年金保険		—		—
特別勘定計		948,873		893,273

(注) 個人変額年金保険の特別勘定資産残高には、株価指数連動追加年金付予定利率市場連動型年金保険の追加年金部分の特別勘定資産が含まれています。

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位:千件、百万円)

区 分	2014年度末		2015年度第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険(有期型)	135	1,906,647	180	2,311,345
変額保険(終身型)	108	746,467	113	756,573
合 計	244	2,653,115	293	3,067,918

・個人変額年金保険

(単位:千件、百万円)

区 分	2014年度末		2015年度第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	97	685,750	91	630,763
合 計	97	685,750	91	630,763

8. 保険会社及びその子会社等の状況

(1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位:百万円)

項目	2014年度第3四半期連結累計期間	2015年度第3四半期連結累計期間
経常収益	665,091	581,064
経常利益	21,911	25,056
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,755	6,105
四半期包括利益	62,940	△6,844

(注) 2015年度第1四半期連結累計期間より、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」として表示していません。

項目	2014年度末	2015年度第3四半期連結会計期間末
総資産	6,673,359	6,813,937
ソルベンシー・マージン比率	514.0%	537.0%

(2) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数	2社
持分法適用非連結子会社数	1社
持分法適用関連会社数	—

期中における重要な関係会社の異動について

該当ありません。

(3)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	2014年度末 要約連結 貸借対照表 (2015年3月31日現在)	2015年度 第3四半期連結 会計期間末 (2015年12月31日現在)	科目	期別	2014年度末 要約連結 貸借対照表 (2015年3月31日現在)	2015年度 第3四半期連結 会計期間末 (2015年12月31日現在)
		金額	金額			金額	金額
(資産の部)				(負債の部)			
現金及び預貯金		86,200	85,138	保険契約準備金		5,075,935	5,100,303
コールローン		44,211	51,280	支払備金		62,349	61,728
債券貸借取引支払保証金		41,849	82,218	責任準備金		4,999,005	5,025,302
買入金銭債権		820	—	契約者配当準備金		14,580	13,272
金銭の信託		7,806	2,687	代理店借		1,011	1,629
有価証券		6,012,657	6,093,251	再保険借		58,885	71,617
貸付金		147,861	161,643	債券貸借取引受入担保金		811,729	971,656
有形固定資産		5,554	5,447	その他負債		215,404	224,146
無形固定資産		129,731	119,643	退職給付に係る負債		49,942	50,532
のれん		118,715	106,910	役員退職慰労引当金		953	907
その他		11,016	12,732	価格変動準備金		33,792	35,789
代理店貸		99	84	繰延税金負債		22,612	17,458
再保険貸		73,275	86,969	負債の部合計		6,270,267	6,474,041
その他資産		124,044	126,336	(純資産の部)			
貸倒引当金		△754	△763	資本金		85,000	85,000
				資本剰余金		292,519	80,575
				利益剰余金		△160,636	5,392
				自己株式		△742	△5,072
				株主資本合計		216,140	165,894
				その他有価証券評価差額金		156,493	132,499
				繰延ヘッジ損益		34,611	45,012
				退職給付に係る調整累計額		△4,153	△3,510
				その他の包括利益累計額合計		186,951	174,001
				純資産の部合計		403,091	339,895
資産の部合計		6,673,359	6,813,937	負債及び純資産の部合計		6,673,359	6,813,937

(4)四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	2014年度第3四半期 連結累計期間 (2014年4月1日から 2014年12月31日まで)	2015年度第3四半期 連結累計期間 (2015年4月1日から 2015年12月31日まで)	
		金額	金額	
経常収益		665,091	581,064	
保険料等収入		437,352	473,194	
(うち保険料)	(420,970)	(458,424)
資産運用収益		225,045	104,621	
(うち利息及び配当金等収入)	(84,254)	(88,417)
(うち金銭の信託運用益)	(1,512)	(125)
(うち有価証券売却益)	(13,199)	(14,314)
(うち特別勘定資産運用益)	(99,936)	(—)
その他経常収益		2,693	3,248	
経常費用		643,179	556,008	
保険金等支払金		419,017	396,465	
(うち保険金)	(66,881)	(63,780)
(うち年金)	(61,561)	(71,859)
(うち給付金)	(73,561)	(74,008)
(うち解約返戻金)	(178,621)	(155,452)
(うちその他返戻金)	(11,682)	(5,552)
責任準備金等繰入額		77,860	26,316	
支払備金繰入額		781	—	
責任準備金繰入額		77,058	26,296	
契約者配当金積立利息繰入額		20	19	
資産運用費用		33,860	21,157	
(うち支払利息)	(755)	(581)
(うち有価証券売却損)	(1,656)	(4,047)
(うち有価証券評価損)	(74)	(547)
(うち金融派生商品費用)	(29,476)	(11,469)
(うちその他運用費用)	(1,837)	(2,684)
(うち特別勘定資産運用損)	(—)	(1,474)
事業費		96,031	99,893	
その他経常費用		16,408	12,175	
経常利益		21,911	25,056	
特別利益		422	37	
固定資産等処分益		180	—	
その他特別利益		241	37	
特別損失		2,309	2,017	
固定資産等処分損		261	20	
価格変動準備金繰入額		2,048	1,996	
契約者配当準備金繰入額		6,566	6,332	
税金等調整前四半期純利益		13,458	16,744	
法人税及び住民税等		7,873	10,566	
法人税等調整額		△2,171	71	
法人税等合計		5,702	10,638	
四半期純利益		7,755	6,105	
親会社株主に帰属する四半期純利益		7,755	6,105	

四半期連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	2014年度第3四半期 連結累計期間 (2014年4月1日から 2014年12月31日まで)	2015年度第3四半期 連結累計期間 (2015年4月1日から 2015年12月31日まで)
		金額	金額
四半期純利益		7,755	6,105
その他の包括利益		55,185	△12,950
その他有価証券評価差額金		18,410	△23,994
繰延ヘッジ損益		35,683	10,400
退職給付に係る調整額		1,090	643
四半期包括利益		62,940	△6,844
親会社株主に係る四半期包括利益		62,940	△6,844

注記事項

(四半期連結貸借対照表及び連結株主資本等変動計算書関係)

2015年度第3四半期連結会計期間末					
1. 会計方針の変更					
<p>(1)「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2013年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。),「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 2013年9月13日。以下「連結会計基準」という。),及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 2013年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社及び子法人等に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結会計期間においては、第3四半期連結財務諸表の組替えを行っております。</p> <p>企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。</p> <p>なお、当第3四半期連結会計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。</p> <p>(2)当第3四半期連結会計期間末において、株価指数連動追加年金付予定利率市場連動型年金保険を対象とする小区分を廃止し当該小区分で保有していた責任準備金対応債券をその他有価証券に振り替えております。これは、当該小区分に係る責任準備金残高が減少したことにより、資産と負債のマッチングを利用した金利リスク管理の実態を財務諸表へ反映する意義が薄れたこと等によるものであります。なお、この変更によりその他有価証券評価差額金が526百万円(税引後)増加しております。</p>					
2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期連結貸借対照表価額は、853,541百万円であります。					
3. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。					
①当連結会計期間期首現在高		14,580百万円			
②当第3四半期連結累計期間契約者配当金支払額		7,660百万円			
③利息による増加等		19百万円			
④契約者配当準備金繰入額		6,332百万円			
⑤当第3四半期連結会計期間末現在高		13,272百万円			
4. 配当金支払額					
2015年6月11日の取締役会において、以下のとおり決議しております。					
・普通株式の配当に関する事項					
①配当金の総額		52,021百万円			
②1株当たり配当額		6,630円			
③基準日		2015年3月31日			
④効力発生日		2015年6月26日			
5. 株主資本の金額の著しい変動					
(単位:百万円)					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当連結会計期間期首残高	85,000	292,519	△ 160,636	△ 742	216,140
当第3四半期連結会計期間末までの変動額					
剰余金の配当	—	△ 52,021	—	—	△ 52,021
欠損填補	—	△ 159,923	159,923	—	—
四半期純利益	—	—	6,105	—	6,105
自己株式の取得	—	—	—	※△ 4,330	△ 4,330
当第3四半期連結会計期間末までの変動額合計	—	△ 211,944	166,028	△ 4,330	△ 50,246
当第3四半期連結会計期間末残高	85,000	80,575	5,392	△ 5,072	165,894
※自己株式の増加は、2015年6月30日の取締役会において決議いたしました自己株式の取得を実施したことによる増加46,883.40株であります。					

(四半期連結損益計算書関係)

2015年度第3四半期連結累計期間	
1. 1株当たり四半期純利益は779円79銭であります。	
2. 当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(賃貸用不動産等減価償却費を含む)は2,961百万円、のれん償却額は11,804百万円であります。	

(5)連結ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項 目	2014年度末	2015年度 第3四半期連結 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	434,942	442,633
資本金等	42,344	56,688
価格変動準備金	33,792	35,789
危険準備金	43,322	42,995
異常危険準備金	1,643	2,129
一般貸倒引当金	475	475
その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合100%)	197,899	167,570
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	138	137
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	△5,837	△4,931
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	186,412	194,265
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△65,309	△56,537
控除項目	—	—
その他	60	4,051
リスクの合計額 $\sqrt{(\sqrt{R_1^2+R_5^2+R_8+R_9})^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4+R_6$ (B)	169,205	164,849
保険リスク相当額 R_1	12,448	12,207
一般保険リスク相当額 R_5	4,174	4,689
巨大災害リスク相当額 R_6	304	304
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	7,583	7,562
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R_9	—	—
予定利率リスク相当額 R_2	37,081	36,531
最低保証リスク相当額 R_7	4,514	4,599
資産運用リスク相当額 R_3	120,391	118,397
経営管理リスク相当額 R_4	5,594	3,685
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	514.0%	537.0%

(注)1. 上記は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び2011年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。
2. 最低保障リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いています。

(6)セグメント情報

当社及び当社の連結子会社は、生命保険事業以外に損害保険事業を営んでいますが、当該事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、セグメント情報の記載を省略しています。